

# 市議会だより

## かしば

No.143

# 人・街・暮らし

■発行：香芝市議会 ■編集：香芝市議会だより編集委員会  
■連絡先：〒639-0292 香芝市本町1397 香芝市議会事務局 ☎77-8221



▲おうちのこうえん行事よりベビーマッサージ（総合福祉センター）

### おもな内容

- |                             |                             |
|-----------------------------|-----------------------------|
| • 役員の改選 …………… 2 P           | • 議員活動状況表 …………… 6 P         |
| • 平成26年3月定例会の結果 …………… 3 P   | • 一般質問 …………… 6～15 P         |
| • 予算特別委員会の概要 …………… 4 P      | • 平成26年6月定例会会期予定 …………… 16 P |
| • 委員会付託議案の概要 …………… 5 P      | • 議会日誌 …………… 16 P           |
| • 職員採用・人事に関する調査特別委員会 …… 5 P |                             |

# 平成26年4月第2回(臨時会)香芝市議会の結果

臨時会では、会期を4月11日の1日間とし、正副議長の選挙、常任委員会の役員選出を行いました。また、理事者からの提出議案2件は、いずれも承認、同意しました。

## 議会の役員を改選



議長 森井 常夫

副議長 細井 宏純

正副議長就任あいさつ  
市民の皆様には、日頃より市政発展のため格段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。  
このたび、4月11日に開会されました臨時会において、指名推選により選出され、正副議長に就くこととなりました。このことは、誠に身に余る光栄であるとともに、改めてその重責に身の引き締まる思いでございます。  
本市のキャッチフレーズでもあります「笑顔と元気!!住むならかしば」を目指すため、議員が一致団結し、市民の皆様からさらなる信任を得られるよう全力をつくす所存でございます。  
今後とも、なお一層のご支援、ご鞭撻を心からお願ひ申し上げます。就任のご挨拶といたします。

## 市議会の委員会構成

平成26年4月11日改選

議長 森井 常夫		副議長 細井 宏純		監査委員 河杉 博之	
常任委員会	総務企画委員会	委員長	北川 重信	副委員長	上田井 良二
		委員	中川 廣美	中村 良路	川田 裕 池田 英子
	福祉教育委員会	委員長	小西 高吉	副委員長	福岡 憲宏
		委員	森井 常夫	中山 武彦	中井 政友
	建設水道委員会	委員長	関 義秀	副委員長	下村 佳史
		委員	河杉 博之	細井 宏純	奥山 隆俊
議会運営委員会 (議会だより編集委員会)	委員長	中川 廣美	副委員長	中村 良路	
	委員	小西 高吉	奥山 隆俊	池田 英子 上田井 良二	

## 組合議会議員

葛城広域行政事務組合議会議員	森井 常夫	北川 重信		
奈良県葛城地区清掃事務組合議会議員	森井 常夫	細井 宏純	関 義秀	下村 佳史
香芝・王寺環境施設組合議会議員	森井 常夫	河杉 博之	小西 高吉	中村 良路
奈良県広域消防組合議会議員	森井 常夫			

### 《理事者提出議案》

議案番号	議案	審議の結果(議長を除く)
承 第 1 号	香芝市税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告及び承認について	原案承認 (全会一致・出席 15 名)
同 第 1 号 (追加議案)	香芝市監査委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意 (全会一致・出席 15 名)

## 平成26年3月第1回(定例会)香芝市議会の結果

会期：3月3日～3月26日の24日間

3月議会では、理事者から提出された27議案、議員提出議案7議案について、慎重に審議しました。

《理事者提出議案》

議案番号	議案	審議の結果(議長を除く)	
報 第 1 号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分の報告について	報告受理	
報 第 2 号	損害賠償の額の決定の専決処分の報告について	報告受理	
議 第 1 号	香芝市防災会議条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致・出席 15 名)	
議 第 2 号	香芝市の職員の高齢者部分休業に関する条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致・出席 15 名)	
議 第 3 号	香芝市社会教育委員に関する条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致・出席 15 名)	
議 第 4 号	香芝市国民健康保険条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致・出席 15 名)	
議 第 5 号	大和都市計画事業志都美駅西土地地区画整理事業施行に関する条例を廃止することについて	原案可決 (全会一致・出席 15 名)	
議 第 6 号	平成25年度香芝市一般会計補正予算(第5号)について	原案可決 (全会一致・出席 15 名)	
議 第 7 号	平成25年度香芝市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	原案可決 (全会一致・出席 15 名)	
議 第 8 号	平成25年度香芝市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	原案可決 (全会一致・出席 15 名)	
議 第 9 号	平成25年度香芝市介護保険特別会計補正予算(第2号)について	原案可決 (全会一致・出席 15 名)	
議 第 10 号	平成 25 年度香芝市下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決 (全会一致・出席 15 名)	
議 第 11 号	平成 25 年度香芝市財産区財産特別会計補正予算(第1号)について	原案可決 (全会一致・出席 15 名)	
議 第 12 号	平成 25 年度香芝市水道事業会計補正予算(第1号)について	原案可決 (全会一致・出席 15 名)	
議 第 13 号	平成 26 年度香芝市一般会計予算について	原案可決	出席 15 名 賛成 13 名 反対 2 名
議 第 14 号	平成 26 年度香芝市国民健康保険特別会計予算について	原案可決	出席 15 名 賛成 13 名 反対 2 名
議 第 15 号	平成26年度香芝市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	出席 15 名 賛成 13 名 反対 2 名
議 第 16 号	平成26年度香芝市介護保険特別会計予算について	原案可決	出席 15 名 賛成 13 名 反対 2 名
議 第 17 号	平成 26 年度香芝市下水道事業特別会計予算について	原案可決 (全会一致・出席 15 名)	

議案番号	議案	審議の結果(議長を除く)	
議第18号	平成26年度香芝市土地取得特別会計予算について	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第19号	平成26年度香芝市財産区財産特別会計予算について	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第20号	平成26年度香芝市水道事業会計予算について	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第21号	有料公園施設の指定管理者の指定について	原案可決	出席15名 賛成13名 反対2名
議第22号	香芝市道路線の認定について	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第23号	香芝市道路線の廃止について	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第24号 (追加議案)	平成25年度香芝市一般会計補正予算(第6号)について	原案可決 (全会一致・出席15名)	
推第1号	香芝市農業委員会の委員の選任につき推薦を求めることについて	推薦	

## 《議員提出議案》

議案番号	議案	審議の結果(議長を除く)	
発議第1号	香芝市議会委員会条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致・出席15名)	
意見書 第1号	特定秘密保護法の撤廃を求める意見書	原案否決	出席15名 賛成4名 反対11名
意見書 第2号	消費税の軽減税率の制度設計と導入時期の明確化を求める意見書	原案可決	出席15名 賛成13名 反対2名
意見書 第3号	「上牧町焼却場の撤去」を求める意見書	継続審査	
意見書 第4号	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書	原案可決 (全会一致・出席15名)	
決議第1号	奈良県にリニア中央新幹線を! 中間駅の早期決定を求める決議	原案可決	出席15名 賛成12名 反対3名
選第1号	奈良県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について	選挙	

## 予算特別委員会

平成26年度 香芝市一般会計予算を可決  
予算額227億4,000万円

平成26年度香芝市一般会計予算については、次の8名からなる予算特別委員会が設置され、3月11日、12日の2日間にわたり審査した。

委員長 森井 常夫 副委員長 上田井 良二  
委員 北川 重信 中川 廣美 小西 高吉 関 義秀 川田 裕 池田 英子

## 【審査概要】

理事者から、平成26年度香芝市一般会計予算についての提案理由説明を受け、審査に入った。委員から、本予算が前年度比5.9%の増額になった理由や、防災・減災、デマンド交通、農業施策、通学路の安全対策、医療費、学校設備など、各費目にわたって数多くの質疑を行った。

すべての質疑を終了した後に採決が行なわれ、賛成多数により原案を可決した。

主な議案内容と委員会審査の概要

(平成26年3月議会)

議第5号 大和都市計画事業志都美駅西土地区画整理事業施行に関する条例を廃止することについて

【議案内容】

本事業は、施工面積1.2ha、計画戸数31戸、計画人口120人の都市区画整理事業として、平成17年11月22日に都市計画決定し、平成18年4月7日に事業計画の決定を行い着手した。

その後、平成24年3月27日に換地処分のお知らせをもって事業は完了したため、本条例を廃止する。

【審査の概要】

(質疑) 志都美駅西側から国道への交差点の信号機の設置と国道の拡幅状況について

(答弁) 信号機の設置は、奈良県警察本部へ要望している。国道の拡幅については県が用地買収を進めており、今年3月より暫定工事に着手する。

議第6号 平成25年度香芝市一般会計補正予算(第5号)について

【議案内容】

退職者の増に伴う退職金の増額、公共施設整備基金、職員退職手当基金等への積立金の増額、国の経済対策に伴う前倒し事業として、小・中学校施設耐震補強事業などの増額を行う一方、給与の特例減額、年度末における予算の執行状況を把握し不用額等の減額を行い、あわせて退職手当債の発行及び国県支出金等の歳入額の確定による財源調整を行うものである。

【審査の概要】

(質疑) 防犯灯整備補助事業費は前年と比較して増額しているが、新規で何基ふやすのか。

(答弁) 10自治会で169灯を設置及び交換する。

(質疑) 予防接種委託料を前年より減額している理由は何か。

(答弁) 子宮頸がんワクチンの予防接種委託料の減額によるものである。

議第14号 平成26年度香芝市国民健康保険特別会計予算について

【議案内容】

歳入歳出予算の総額をそれぞれ70億7,000万円とするもので、前年度当初予算額と比較して3.9%の増である。

【審査の概要】

(質疑) 国民健康保険料が増えている理由は何か。

(答弁) 人口増加により、被保険者が0.8%程度増えることを見込んでいる。

(質疑) 高額療養費の見直し、また、70歳以上の方の窓口の負担額について

(答弁) 平成27年1月から高額療養費の段階が細分化される。また、今年4月から70歳以上の方の本人の窓口負担額が、1割から本来の2割になる。

議第21号 有料公園施設の指定管理者の指定について

【議案内容】

香芝市総合プールの指定管理者について、平成26年度以降の指定管理者を、株式会社サンアメニティを選定した。

指定の期間は、平成26年4月1日から平成28年3月31日の2年間である。

【審査の概要】

(質疑) 指定管理者の選定の審査基準について

(答弁) 審査項目を6項目に分け、さらに29項目に細分化し、特にプールの管理実績や安全面、経費の縮減などに重点をおいて審査した。

(質疑) 選定では何社の応募があったのか。また、決定した理由は何か。

(答弁) 応募は2社あり、決定した理由は、プールの利用促進のための提案や、きめ細かいサービスについて魅力ある提案があった。

第9回香芝市職員採用及び人事に関する調査特別委員会

第9回調査特別委員会(2月24日開催)

【案件】「第8回特別委員会審査における報告事項について」  
「保育所の民間委託の問題点について」  
「保育所関連審議事項の進捗状況について」

委員長 森井 常夫 副委員長 川田 裕  
委員 中川 廣美 細井 宏純  
中山 武彦 池田 英子

第8回特別委員会審査における報告事項について、理事者より人事課が保有する基礎的なデータ項目の報告があり、そのデータを活用して将来の進むべき方向や職責を考え、将来の市全体の業務の目標管理を行っていくと答弁があった。

次に、保育所の民間委託の問題点について質疑が行われ、民間委託を行う場合は再度検討する。また、志都美保育所の民営化は保護者会も実施して進めていきたいと答弁があった。

次に、保育士の有給休暇や超過勤務状況などについて報告を受け、保育士の有給休暇取得日数が年々減っている原因は、病休の職員を補う体制がとれていなかったと答弁があった。

また、その他、臨時職員の退職金についても質疑が行われた。

議員活動状況

(平成25年8月21日~平成26年2月28日)

	福岡 憲宏	上田井良二	中井 政友	下村 佳史	池田 英子	川田 裕	中山 武彦	奥山 隆俊	森井 常夫	中村 良路	関 義秀	小西 高吉	細井 宏純	中川 廣美	河杉 博之	北川 重信
質疑回数	161	44	142	67	197	869	196	74	17	128	58	43	62	82	59	12
一般質問	2	2	2	2	2	2	2	1		2	1	1		1		
議員提出議案	発議															
	意見書					1	2									
	決議															
請願書(代表紹介議員)	1					1										

※市議会では、年度に2回上記の議員活動状況を公表しています。

※河杉議員：平成25年4月から議長のため一般質問等はありません。

3月定例会の一般質問は3月17日から19日に行われ、12人の議員が市政全般にわたり市の見解をいただきました。その内容は次のとおりです。  
(掲載は質問順)

一般質問 質問者・項目

- 関 義 秀  
「医療法人 藤井会」への病床配分について
- 福岡 憲 宏  
ふるさと納税について  
不登校対策について  
議場での質問事項に対する対応について
- 池田 英 子  
保育所民営化について  
子ども・子育て新システムについて  
災害に強いまちづくりについて
- 中村 良 路  
地元中小零細企業の活性化と観光について  
「市史編さん」について
- 川田 裕  
市長は勸奨退職金(約484万円)の違法または不当支出の行ったことを認め謝罪したが、その責任をなぜ何もとらないのか。  
市長は公の場で配布する資料で、第三者の権利侵害及び名誉を毀損、行政が管理する他人の秘密を開示してよいのか。
- 中山 武 彦  
市長は監査妨害してよいのか。
- 北川 重 信  
高齢者に安全なまちづくりについて  
女性が働きやすいまちづくりについて  
保育所のあり方について
- 下村 佳 史  
安心して暮らせる街づくりについて  
教育における危機管理のあり方について  
予算における受益者負担について
- 中井 政 友  
公共施設更新計画について  
学童保育所待機児童問題について  
国民健康保険制度等について
- 上田井 良 二  
臨時福祉給付金について  
子育て世帯給付について  
PM2.5について
- 細井 宏 純  
都市計画道路と本市のまちづくり計画について  
学校教職員の指導力格差について  
早期退職者と再任用者について
- 森井 常 夫  
市内の商工業の振興について  
都市計画道路の整備について  
公共バスの運行について

※質問者の項目のなかで、掲載していない部分や詳細は、香芝市議会のホームページに掲載予定です。

関 義秀 議員

▼「医療法人 藤井会」への病床配分について

(問) 新しい病院は、3年後に開院する予定と報道があったが、市はどう考えているのか。

(健康局長) 新しい病院の開院計画は、この地域での救急医療の課題を解決できるものと考えている。

(問) 新しい病院は、どのような規模になるのか。また、診療科目については、どうなるのか。

(健康局長) 一般病床が191床と療養病床が50床となり、診療科目は、現在の東朋香芝病院の診療科目以外に、小児科・婦人科・消化器内科・呼吸器外科・眼科・麻酔科が予定されている。

(問) 新しい病院の開院スケジュールについては、どのような計画でされているのか。

(健康局長) 基本設計に4カ月、実施計画に8カ月、工事期間が24カ月を見られており、平成29年4月開院の計画をされている。

(問) 新しい病院が開院するまでに、医療の空白期間が生じる可能性があるが、その場合はどのように対処するのか。

(健康局長) 県では、県立三室病院や県立医大病院などの周辺病院で、

救急搬送体制を強化すると聞いています。

(問) 新しく病院を開院するためには、今後、どのような手続きが必要となるのか。

(都市環境部長) 都市計画法の開発許可や砂防法の砂防許可、文化財保護法の届け出や建築基準法の建築確認などの手続きが必要である。

(問) 建設予定地は、第1種低層住居専用地域と思うが、都市計画法の用途変更手続きは、どうなるのか。

(都市環境部長) 同地域で病院の建設は原則できないため、用途変更の手続きが必要となる。

(問) 開発許可の申請手続きは、どうなるのか。また、どれくらいの期間が必要なのか。

(都市環境部長) 都市計画課が窓口となり、高田土木事務所を経由して県の建築課へ申請することになる。また、許可までは約6カ月かかる。

(問) 砂防許可の申請手続きは、どのように行うのか。

(都市環境部長) 砂防許可の申請は、高田土木事務所受付後、県の砂防課へ申請することになる。

(問) 新しい病院の開院にあたっては、大量の水が必要になると思うが、水道管の布設状況は、どのようになっているのか。また、排水処理はどうするのか。

(上下水道部長) 中和幹線の北側に、直径200ミリの水道管が布設されており、問題はないと考えている。また、汚水処理は、合併浄化槽と、公共下水道の方法がある。

(問) 地域住民への説明については、どのように考えているのか。

(健康局長) 現在、藤井会は7つの医療機関と2つの介護事業所を運営されているので、地域住民への説明は円滑に進めていただくと考えている。

(問) 今後、市民の健康維持や予防医療なども期待できると思うが、その点はどうか。また、本市や医師会との関係については、どのように考えているのか。

(健康局長) 将来的には、小児救急病院の機能も備え、介護保険などの相談窓口としても期待している。また、藤井会は地域医療にも貢献したいと考えておられ、予防接種やがん検診などで協力いただけると考えている。

(問) 新しい病院が開院することによって、市民には安心や安全を提供することが可能と思うが、その点はどう考えているのか。

(市長) 市民が望む高度な医療サービスや救急医療体制が整うこととなるため、市民の健康増進にも期待ができる。

福岡 憲宏 議員

▼ふるさと納税について

(問) ふるさと納税の基金残高は、現在、どのような状況か。

(企画部長) 今年2月末で、基金の残高は2461万6千円である。

(問) 県内の他市と比較した場合、本市の寄附はどのような状況か。

(企画部長) 本市の寄附額は県内で3番目、寄附件数は9番目である。

(問) 1年間で、どれくらいの寄附件数があるのか。

(企画部長) 平成24年度が16件で、23年度が10件である。

(問) 基金は、いくら集まれば使うことになるのか。

(企画部長) 特に基準は定めていないが、事業効果などを考えて100万円程度をめどとしている。

(問) 教育及び子育て環境の分野は、現在、どれくらいの基金があるのか。また、この基金で各学校に扇風機を設置することは可能か。

(企画部長) 現在は約100万円の残高があり、部局から提案があれば可能と考えている。

(問) ふるさと納税は、現在、どのようにPRしているのか。

(企画部長) 市のホームページや広報紙などで紹介している。

いた方に、どのような記念品を渡しているのか。

〔企画部長〕

市内の特産品から、一品を選択していたいただいている。



▲ふるさと納税の記念品

▼不登校対策について

〔問〕本市の児童や生徒について、不登校の推移は、どのようなになっているのか。

〔教育部次長〕平成24年度は小・中学校で79人、23年度は77人である。

〔問〕不登校の児童や生徒に対して、学校ではどのような取り組みを行っているのか。

〔教育部次長〕中学校に、臨床心理士の知識を持つスクールカウンセラーを配置し、また心のケア事業として、臨床心理学専攻の大学院生によるサポートを行っている。

〔問〕学校での課題や問題点は、どのように考えているのか。

〔教育部次長〕学習状況などを伝えるため、家庭訪問を行うので、担任の負担が大きいと考えている。

〔問〕不登校の児童や生徒に関する個別情報などは、どのように管理しているのか。

〔教育部次長〕学校間で個別カード

を作成し、情報の共有化に努めている。

〔問〕ハートフレンド訪問指導事業は、どのような取り組みなのか。

〔教育部次長〕大学生などが、家庭にひきこもりの児童や生徒の家庭を訪問し、集団や社会復帰への意欲を育てる取り組みを行っている。

〔問〕教育委員会として、児童や生徒が不登校にならない対策は、どのように考えているのか。

〔教育部次長〕学校、家庭、関係機関が連携を図り、1日も早い学校復帰に向けた支援を行いたい。

〔問〕新年度で、不登校問題の具体的な取り組みはあるのか。

〔教育部次長〕相談窓口の支援強化を考えている。

▼議場での質問事項に対しての対応について

〔問〕以前の一般質問で、学校の扇風機の設置について質問したが、その後どのように検討しているのか。

〔教育部次長〕教育委員会議において、質問の趣旨などを報告し、部内会議で対応の検討を行っている。

〔問〕一般質問の答弁に対して、その後、組織として検討は行っているのか。

〔副市長〕指摘いただいた課題などは、検討する機会を設けている。

池田 英子 議員

▼保育所民営化について

〔問〕志都美保育所の説明会では、丁寧な説明がなかったと聞くが、どのように説明したのか。

〔福祉健康部長〕12月議会で指摘をいただいた経緯などを説明した。

〔問〕民営化になると、志都美地域から公立保育所がなくなるが、その点はどう考えているのか。

〔福祉健康部長〕市の施策として、志都美保育所は民営化したい。

〔問〕保護者には、今後、どのように説明を行うのか。

〔福祉健康部長〕今後のスケジュールを明確にして説明したい。

〔問〕民営化の委託先については、どのように考えているのか。

〔福祉健康部長〕委託先は、公募による選考を考えている。

〔問〕職員の配置は、現体制と変わらないようにしてほしいが、その点はどうか。

〔福祉健康部長〕民営化を行うことにより、公立保育所よりもよくなるよう資質向上に努めたい。

〔問〕みつわ保育所の民営化については、どう考えているのか。

〔福祉健康部長〕現在は保育環境の整備を考えており、新年度で建て替えの設計予算を組んでいる。

〔問〕民営化するのであれば、施設整備などはいらないと思うが、その点はどうか。

〔福祉健康部長〕保育環境を整えるために、施設整備は必要と考える。

〔問〕みつわ保育所は、施設整備が完了すれば、すぐに民営化を進めるのか。

〔福祉健康部長〕現時点で、すぐに民営化は考えていない。

▼子ども・子育て新システムについて

〔問〕子ども・子育て支援事業計画の策定では、だれを対象にアンケートを行っているのか。

〔福祉健康部長〕就学前の1000人に、無作為で行っている。

〔問〕子ども・子育て会議は、今後どのような計画で進めるのか。

〔福祉健康部長〕各課と連携を図り、子ども・子育て支援事業計画の策定に取り組みたい。

〔問〕保育所の入所希望者が殺到した場合、どのように対応するのか。

〔福祉健康部長〕第1順位、第2順位の希望を聞いて対応したい。

▼災害に強いまちづくりについて

〔問〕勤務時間外に災害が発生した場合は、どのように対応するのか。

〔危機管理部長〕震度4の地震では、部長級や危機管理課などの職員が参集する。また、震度5弱以上の



地震が発生した場合は、全職員が参集する。

〔問〕職員参集後は、どのような対応をするのか。

〔危機管理部長〕被害状況などの情報収集を行い、救護体制や飲料水などの供給体制を整える。

〔問〕水道が断水したときは、どのように対応するのか。

〔上下水道部長〕設置型給水タンクを据え付け、給水タンク車で水を補給する。



▲水を補給する給水タンク車

〔問〕高齢者や障がい者の災害時の対策は、どう考えているのか。

〔福祉健康部長〕避難支援希望者リストを作成しているので、迅速な避難対策を講じたい。

〔問〕土石流警戒区域や急斜面地崩壊警戒区域のハザードマップは、いつごろ作成するのか。

〔都市環境部長〕県が作成することになるが、指定手続きや地域防災計画の修正のため少し遅れている。

〔問〕警戒区域内にある公共施設は、どのように対応するのか。

〔都市環境部長〕県で用地測量や基礎調査を計画されている。

中村 良路 議員

▼地元中小零細企業の活性化と観光について

〔問〕市内の中小零細企業については、どのように把握しているのか。

〔市民経済部次長〕民間調査機関のデータベースを活用し、市内企業対象のアンケート調査を実施している。

〔問〕市内には、どれくらいの企業があるのか。また、アンケートの対象は何社か。

〔市民経済部次長〕平成24年の経済センサスでは1915社で、466社を対象にアンケートを行った。

〔問〕地域づくりのために、地域活性化フォーラムなどの開催は、どのように考えているのか。

〔市民経済部次長〕商工業振興のため、活発な意見交換の場として、講演会やセミナーの開催を予定している。

〔問〕市内の特徴ある企業のアピールや広報活動などは、どのように考えているのか。

〔市民経済部次長〕新年度で、香芝市産業展の開催を計画しており、市民の方にも様々な情報発信ができるかと考えている。

〔問〕ふるさと納税をされた方に、記念品として市内企業の特産品を

渡すことは可能か。

〔市民経済部次長〕市の特産品として、市商工会から推薦をいただくような形が望ましいと考えている。

〔問〕特産品の地域ブランド化は、どのように考えているのか。

〔市民経済部次長〕地域ブランド化は、本市のイメージなど一定の共通認識や、マーケティング戦略も必要と考えている。

〔問〕本市の観光と、地場産品や企業商品などを活用した取り組みは、どのように行っているのか。

また、地域資源の活用については、どのように考えているのか。

〔市民経済部次長〕現在は、香芝ウオークなどの行事に市内の商工業者に出展をいただき、併せて市の魅力などをPRしている。

今後は、本市の歴史や自然だけでなく、文化や産業も観光資源として活用できると考えている。

▼「市史編さん」について

〔問〕香芝町史ができてから、市史編さんは何年滞っているのか。

〔企画部長〕昭和51年に香芝町史を発行し、すでに37年が



▲昭和51年発行の香芝町史

経過している。

〔問〕市史編さんは、製本までどれくらいの費用がかかるのか。また、町史の発行費用と発行部数はどれくらいなのか。

〔企画部長〕現段階で、市史の編さん費用の試算は行っていない。

また、町史の発行にかかった費用は3530万円で、本編を4千部と資料編を2千部作成した。

〔問〕市史編さんは、調査関係の開始から製本までに、どれくらいの期間が必要なのか。

〔企画部長〕製本までの期間は、今後、市史編さん委員会で検討することになる。

〔問〕最近、市史の編さんを行った自治体はあるのか。

〔企画部長〕本市と同時期に市制施行をした東京都羽村市は、平成26年度から市史編さん作業を開始され、市制30周年となる平成33年度をめどにされている。

〔問〕市史の編さんに向けて、現在はどのような状況なのか。

〔企画部長〕準備委員会を立ち上げるために、現在は情報収集を行っている。

〔問〕市史の発行時期は、いつごろを考えているのか。

〔企画部長〕本市の市制30周年となる、平成33年度を目標に考えている。

川田 裕 議員

▼市長は勸奨退職金(約484万円)の違法または不当支出の行ったことを認め謝罪したが、その責任をなぜ何もとらないのか。

〔問〕 違法不当の支出は法令等に違反している。どのような責任を取られるか見ていた。しかし、何もなかったごとく今日まで来た。その点はどうのように考えているのか。

〔市長〕 特別委員会で、勸奨退職金の支出に不備があるという審議を行っていた。不備があったと理解し謝罪をした。その後、すぐに返還手続きを行った。これが市長としての責任を全うするということ。

〔問〕 全く意味がわからない。違法や不当は取り消すのはあたり前である。不法行為があつて不正支出した。有印公文書虚偽記載もある。これだけのことが起きているにもかかわらず、何もなかったように取り消したことが、責任と言われても、全く理解ができない。

再度、確認するが、何らかの責任をとられないのか、とられるのか。〔市長〕 なぜ、このようなことが起きたかということだが、市長に就任後、手続きを含めて、熟知していなかったことが原因と考えている。

今回の判断をしたことで、私は責任を果たしたと認識をしている。

〔問〕 言葉では何とでもいえる。我々の言っている責任は取られないということですね。

▼市長は公の場で配布する資料で、第三者の人権侵害及び名誉を毀損、行政が管理する他人の秘密を開示してよいのか。

〔問〕 香芝・広陵消防組合の議会から資料配布の申し出があり、理事者から資料配布のなかに、人権侵害にかかわるような資料を配られたことは知っていたのか。

〔市長〕 人権を侵害するような内容が、記載されていることは確認していない。

〔問〕 知っていたのであれば資料は配布しないと思うが、市長が確認していないということであれば、知らなかったということになるのか。

〔市長〕 それは知らなかった。

〔問〕 人権侵害にかかわる内容が記載されているのであれば、間違いなく人権侵害にあたると思うが、その点はどうのように考えているのか。〔市民経済部長〕 人権を侵害する、あるいは差別を助長するような内容であれば、調査をして対処すべきだと考えている。

〔問〕 市長も、部長と同じ考えなのか。

〔市長〕 私も、考えは同じである。

〔問〕 香芝・広陵消防組合の議会が閉会した後で、配布資料の回収命令を言われたが、どのような理由で回収することになるのか。

〔市長〕 その答えは、今持っていないので、必要があれば調べて報告することになる。

〔問〕 一般論では、守秘義務は法に規定されたものであり、調査を行つて、法律に抵触するような人権侵害ということが判明すれば、きっちり対処することになるのか。

〔市長〕 人権侵害という事案であれば、対処したい。

▼市長は監査妨害してよいのか。

〔問〕 監査委員が、継続して監査を行つていような文書を、監査委員の了解なしに公開してもよいのか。

〔市長〕 その文書が、監査委員の文書として機能しているのかどうかということが考えられるが、そうでない場合は、妨害してはいけないと考える。

〔問〕 監査の審議中と仮定した場合には、監査委員であっても、合議なしに資料などは公の場に出してはいけないと考えるが、なぜ、公の場に出したのか。

〔市長〕 どの書類かわからないが、わかつてやっているのであればいいくないと思う。

中山 武彦 議員

▼高齢者に安全なまちづくりについて

〔問〕 本市の高齢者の交通事故件数は、どのような現状なのか。

〔危機管理部長〕 平成25年は、高齢者の事故件数は76件であった。

〔問〕 高齢者の交通事故を防止するために、どのような対策を講じているのか。

〔危機管理部長〕 高齢者交通安全教室などを開催し、交通安全意識の向上を図つている。

〔問〕 歩道の整備や段差の解消、交通標識の整備などは、どのように行つているのか。

〔都市環境部長〕 現在は、バリアフリー化を進めるため、香芝市バリアフリー基本構想を策定し、重点整備地区で改善などを行っている。

〔問〕 高齢者の虐待に関する相談や通報件数の現状は、どのようになつているのか。

〔健康局長〕 配偶者や子どもなどによる虐待の通報件数は、平成25年度は9件、24年度は5件、23年度



▲高齢者の自転車講習会

は7件である。

〔問〕高齢者の虐待の事実確認は、どのように行っているのか。

〔健康局長〕警察などの関係機関と訪問調査を行っており、緊急性が高い場合などは保護している。

〔問〕高齢者の虐待では、医療や福祉の専門機関による介護ネットワークは、どう考えているのか。

〔健康局長〕虐待を防ぐためにも、介護ネットワークづくりは必要と考えている。

〔問〕地域支援事業のなかで、今後の認知症の対策は市町村の責務だと思うが、本市の認知症の推移は、どのようになっているのか。

〔健康局長〕本市のデータはないが、国の数値によると、高齢者の約15%が認知症と考えられる。

〔問〕認知症の初期段階において、看護師や保健師の医療チームが診察する初期集中支援は、どのように検討しているのか。

〔健康局長〕初期集中支援についても、今後は検討していきたい。

〔問〕認知症のサポーターづくりは、どのように進めていくのか。

〔健康局長〕認知症を正しく理解してもらうため、現在も情報提供や地域での認知症サポーター講座を実施している。

〔問〕岡山県備前市では、自治会で

要援護者名簿を活用した防災訓練を実施されているが、本市で同様の訓練を実施することは可能か。

〔危機管理部長〕今後、同様の訓練は必要と考えている。

▼女性が働きやすいまちづくりについて

〔問〕今後も女性の活躍が期待されているところであるが、女性が働きやすい環境づくりは、どのように考えているのか。

〔市民経済部長〕女性の能力を活かすために、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取り組みが必要と考えており、今後はハローワーク等と連携をはかり、女性を対象とした就職支援セミナー等を開催したい。

〔問〕子ども・子育て会議は、今後どのように取り組んでいくのか。

〔福祉健康部長〕昨年11月に市民のニーズ調査を実施しており、この調査結果を参考に、本市の実情にあった計画を立案したい。

〔問〕3年制保育の実施は、どのように考えているのか。

〔教育長〕関係部局や教育委員会議で議論を深め、一層の幼児教育の充実を図りたい。

〔問〕女性の働き方や女性施策は、どのように考えているのか。

〔市長〕県や市の子育て支援会議で、しっかり方向性を見極めたい。

北川 重信 議員

▼保育所のあり方について

〔問〕市内の保育所では、保育士の人数やクラス数、児童数はどのような状況なのか。

〔福祉健康部長〕今年3月で、市立6保育所の保育士は138人、クラスは41クラス、児童数は813人である。

〔問〕来年度は、どれくらいの保育士と児童を想定しているのか。

〔福祉健康部長〕保育士が145人、児童が840人を想定している。

〔問〕多くの保育士を確保するためには、現在は、どのような取り組みを行っているのか。

〔福祉健康部長〕臨時職員の採用に加え、任期付職員やキャリア採用も含めて検討している。

〔問〕平成24年度と平成25年度の待機児童については、どのような状況であったのか。

〔福祉健康部長〕平成24年4月に待機児童はいなかったが、平成25年4月の待機児童は、1歳児が3人と2歳児が3人の合計6人であった。

〔問〕待機児童の解消については、今後、どのような対策を検討しているのか。

〔福祉健康部長〕現在も待機児童解

消の取り組みは行っているが、3歳児未満では、保育士の配置基準が手厚いため制約が大きい。

〔問〕保育所で、特に支援が必要となる児童に対しては、どのような保育を心がけているのか。

〔福祉健康部長〕児童の特性にあわせた保育が必要と考えており、保護者とのコミュニケーションを踏まえて対応を行っている。

〔問〕最近では、アレルギー体質の子どもが増えているが、給食ではどのように対応しているのか。

〔福祉健康部長〕給食は細心の注意を払っており、アレルギー体質の有無は保護者に確認している。

〔問〕食物アレルギーの事故防止については、どのような対策を講じているのか。

〔福祉健康部長〕子どもたちの成長にあわせて、食物アレルギーが改善できるように、各セクションにおいて対応している。

〔問〕保育所では、どのような子育て支援を行っているのか。



▲若葉保育所でのほっとひろばのようす

〔福祉健康部長〕ほっとひろば・すこやか育児相談・園庭開放など、保

育所の施設を利用した子育て支援を行っている。

〔問〕 今後の保育施設の整備は、どのように計画しているのか。

〔福祉健康部長〕 新年度は、志都美保育所の増改築を行い、平成27年度以降に、みつわ保育所の建て替えを検討している。

また、各保育所のトイレや水回りの補修なども予定している。

〔問〕 新年度の予算に、みつわ保育所の設計委託料が計上されているが、どのような内容なのか。

〔福祉健康部長〕 現在の施設で耐震工事が困難なため、建て替え工事のための設計である。

〔問〕 今後の保育所のあり方は、どのように考えているのか。

〔福祉健康部長〕 子ども・子育て会議の審議を尊重し、保育環境の向上や少子・高齢化を見据えた効果的な対策を検討したい。

〔問〕 志都美保育所の民営化は、ゼロベースで考えると以前に答弁されたが、今後の方向性はどうか。

〔福祉健康部長〕 民営化にあたっては1年の猶予をいただいております。今後、十分準備して対応したい。

〔問〕 保育士の資質向上は、どのように考えているのか。

〔福祉健康部長〕 今後、研修などの機会を増やしたい。

下村 佳史 議員

▼安心して暮らせる街づくりについて

〔問〕 昨年1年間、どれくらいの防災訓練が行われたのか。

〔危機管理部長〕 学校や自治会、病院や事業所などの合計で85回の防災訓練が行われた。

〔問〕 高齢者や障がい者などの災害弱者の避難訓練は、どのように行っているのか。

〔危機管理部長〕 現在は要援護者名簿の更新作業を行っており、今後は訓練での活用を考えている。

〔問〕 大災害が起こった場合、中学生も地域でボランティアとして活動できると思うが、その点はどうか。

〔危機管理部長〕 地域の防災訓練に中学生が参加することは、今後の課題と考えている。

〔問〕 賞味期限のある備蓄食料の現状は、どのようになっているのか。

〔危機管理部長〕 現在は、約5000食の備蓄食料を保管している。

〔問〕 各自自治体と、災害時にはどのような応援協定を結んでいるのか。

〔危機管理部長〕 三重県名張市や大阪府交野市などと、食料や生活必需品の応援協定を結んでいる。

〔問〕 近隣の市町とは、どのような応援協定を結んでいるのか。

〔危機管理部長〕 水道やごみ処理などで、応援協定を結んでいる。

〔問〕 通勤経路となる柏原市や八尾市など、災害時の応援協定を結ぶのもよいと思うが、その点はどうか。

〔市長〕 各自自治体にとって有意義であれば、積極的に取り組みたい。

〔問〕 消防団機庫の耐震補強は、どのように計画しているのか。

〔危機管理部長〕 平成26年度は、第4分団の設計委託と耐震補強工事を行い、その後第1分団と第5分団を計画している。

〔問〕 大災害を想定した場合、消防団機庫は広い道路沿いがよいと思うが、その点はどうか。

〔危機管理部長〕 広い道路沿いが望ましいと考えている。

▼教育における危機管理のあり方について

〔問〕 学校などで事故や事件が起こった場合の対応マニュアルは、どうなっているのか。

〔教育部次長〕 地震や火災、不審者の侵入など、各学校などでマニュアルを策定している。

〔問〕 学校では、どのように徴収金を集金しているのか。

〔教育部次長〕 徴収金は、口座引き落としが基本である。

〔問〕 教職員の事務量が増えていると思うが、今後はどうするのか。

〔教育部次長〕 事務量の増加は認識しており、適正な事務処理のためのマニュアルを作成したい。

〔問〕 市民図書館は、どのような危機管理をしているのか。

〔教育部次長〕 書棚の巡視強化や返却時に異常の有無を確認している。



▲書棚のようす (香芝市民図書館)

〔問〕 本を返却しない場合は、どのような対処をしているのか。

〔教育部次長〕 返却期限が過ぎた場合は、はがき・メール・電話で返却の督促を行っている。

〔問〕 読書通帳の導入は、どのように考えているのか。

〔教育部次長〕 子どもたちが、より興味を持つように検討したい。

▼予算における受益者負担について

〔問〕 市の行事に子どもたちが参加する場合、市の助成はあるのか。

〔教育部次長〕 基本は無料であるが、材料費などが必要なき場合は応分の負担をいただいている。

〔問〕 子どもが参加する場合の負担額は、どう考えているのか。

〔教育部次長〕 子どもが参加しやすいように十分考慮したい。

中井 政友 議員

▼公共施設更新計画について

〔問〕公共施設の老朽化に対する整備計画は、どのように考えているのか。また、現在はどのような進捗状況か。



▲市役所庁舎と総合体育館

〔総務部次長〕各施設は、建築年や耐用年数などを施設性能評価シートにまとめ、劣化状況や維持補修コストなどをグラフ化し、施設の現況等を見える化することで、再編成もあわせ、適切な保全対策や財政の平準化などを図るため、新年度には施設整備計画を作成していく。

〔問〕他の自治体では、公共施設の整備計画に市民が参加されるところもあるが、その点はどのように考えているのか。

〔総務部次長〕施設整備計画を策定する市民参画については、公有財産活用検討委員会で諮っていく。

〔問〕市の施策は、市民参加や情報公開をはかること。また、市議会にももつとはかるべきではないのか。

〔副市長〕現在は、経営会議に諮ったなかで意思決定を行っている。

▼学童保育所待機児童問題について

〔問〕平成26年度は、学童保育所に子どもが入所できないと保護者から話を聞いたが、どのような状況になっているのか。

〔教育部次長〕平成26年度の入所申し込みについては、29人の児童に待機をお願いする結果となった。

〔問〕待機児童が出ているのは、どの学童保育所なのか。

〔教育部次長〕五位堂学童保育所で14人、二上学童保育所で15人の待機児童が出ている。

〔問〕待機児童が出ていることに対しては、どのような対応を考えているのか。

〔教育部次長〕学童保育所で退所者が出た場合には、すぐに対応したいと考えている。

〔問〕待機児童の改善については、どのように考えているのか。

〔教育部次長〕児童数の推計や利用の意向など、今後は中期的な視点から、入所希望児童の推移を把握していきたい。

▼国民健康保険制度等について

〔問〕本市の国民健康保険に加入されている方の状況は、どのようなになっているのか。

〔健康局長〕加入世帯は9681世帯で、被保険者は1万8212人となっており、加入率は27・62%

である。

〔問〕滞納状況や徴収率については、どのような状況なのか。

〔健康局長〕現年度は、滞納世帯が1385世帯で、徴収率は91・44%である。

〔問〕条例で定めている減免措置には、どのようなものがあるのか。

〔健康局長〕震災・風水害・火災などにより住宅家財などに著しい損害を受けたとき。また、生計を主として維持する者の死亡や事業の休廃止などの減免規定がある。

〔問〕実際に減免の申請があり、適用した事例はあるのか。

〔健康局長〕平成24年度に3件あった。

〔問〕県内の他市で、保険料の減免申請は、毎年10件ほどあると聞いているが、実際に保険料を納付していない人の財産調査は、どのように行っているのか。

〔健康局長〕保険料を一度に納付できない場合には、分割により納付していただくように指導している。

また、滞納処分を行う場合は、納付状況や相談内容に応じ、財産や預貯金の調査を行っている。

〔問〕減免制度については、市民へどのように周知しているのか。

〔健康局長〕市のホームページや広報紙で周知している。

上田井 良二 議員

▼臨時福祉給付金について

〔問〕臨時福祉給付金の給付予定者は、どれくらいなのか。

〔福祉健康部長〕約6900人を見込んでいる。

〔問〕給付予定者の年齢などは、どのようになっているのか。

〔福祉健康部長〕現在わかっているのは、加算部分となる65歳以上の方が約3800人ということである。

〔問〕給付の開始時期や申請期限は、どのように考えているのか。

〔福祉健康部長〕平成26年度の課税状況が把握できれば、可能な限り早急に給付を開始したい。

また、申請期限は受付日から3カ月が経過した日と考えている。

〔問〕給付金の給付方法は、どのように考えているのか。

〔福祉健康部長〕銀行などの口座振込みを考えている。

〔問〕口座振込みができない場合は、どのように対応するのか。

〔福祉健康部長〕給付窓口を設けて給付する予定である。

〔問〕給付窓口は、いつごろ設置することになるのか。

〔福祉健康部長〕4月には、総合福祉センターに給付の窓口を設置し

たいと考えている。

〔問〕市民への周知は、どのように考えているのか。また、自治会の回覧板の活用はどうか。

〔福祉健康部長〕市のホームページや、5月の広報紙でわかりやすく掲載したい。また、回覧板も検討したい。

〔問〕給付金の申請は、どのように行うのか。

〔福祉健康部長〕申請が必要な方には、個別に通知する予定である。

▼子育て世帯給付について

〔問〕子育て給付金の給付予定者は、どれくらいなのか。

〔福祉健康部長〕約1万3000人を見込んでいる。

〔問〕給付金の問題点や課題は、どのように考えているのか。

〔福祉健康部長〕限られた期間に、税情報や年金情報が必要なため、漏れ落ちのないように対応したい。

〔問〕消費税の引き上げに伴い、新たに給付措置が設けられたが、その点はどのように考えているのか。

〔市長〕行政として、しっかり取り組んでいきたい。

▼PM2.5について

〔問〕PM2.5の県内の測定場所は、どこにあるのか。

〔環境局長〕一般環境大気測定局は、天理局・王寺局・奈良市西部局が

あり、24時間体制で測定を行っている。

〔問〕市民へ注意喚起の基準は、どのようになっているのか。また、市民へはどのように周知するのか。

〔環境局長〕注意喚起の指標は、1日あたり平均70マイクログラムパー立方メートルと定めている。

周知については、市のホームページに掲載し、保育所、幼稚園、学校、公共施設、市内の駅舎などへ情報を提供する。

〔問〕注意喚起があれば、保育所ではどのように対応しているのか。

〔福祉健康部長〕建物の外へ出ないように注意喚起している。

〔問〕幼稚園や学校では、どのように対応しているのか。

〔教育部長〕体育などの屋外活動は室内で行うよう注意喚起し、子どもの健康に配慮している。

〔問〕幼稚園や小学校で、呼吸器系疾患がある子どもは、どのように把握しているのか。

〔教育部長〕疾患のある子どもの既往歴は把握しており、十分配慮した対応を行っている。

〔問〕保育所では、呼吸器系疾患がある子どもは、どのように把握しているのか。

〔福祉健康部長〕診断書などで既往歴を把握している。

細井 宏純 議員

▼都市計画道路と本市のまちづくり計画について

〔問〕本市の都市計画道路は、現在どれくらいの整備率か。

〔都市環境部長〕計画道路の延長は約56kmで、その内整備済みが26.2km、施工中が4.6kmで、合計の整備率は56%である。



▲都市計画道路の礎壁北今市線

〔問〕関屋方面は、都市基盤整備が遅れていると思うが、今後はどのように取り組むのか。

〔都市環境部長〕都市計画道路は優先順位をつけて着手したいと考えており、関屋地区の穴虫田尻線は優先順位が高い。

〔問〕近鉄五位堂駅の南側は、まちづくりの観点から全体的な構想を描く時期だと思うが、周辺整備はどのように考えているのか。

〔都市環境部長〕駅南側の整備などが必要と思うが、現在は抜本的な解決策は難しいと考えている。

〔問〕新年度予算で、都市計画道路の見直し事業や街路整備プログラ

ム策定事業が計画されているが、どのような内容か。

〔都市環境部長〕都市計画道路の見直し方針の立案や必要性の検証、また、将来の交通量や費用分析などである。

〔問〕県内で、都市計画道路の見直しを行った市はあるのか。

〔都市環境部長〕生駒市と天理市が見直され、大和郡山市が見直し作業を進めている。

〔問〕都市計画道路の見直しを行う場合は、路線の廃止やルート変更もあるのか。

〔都市環境部長〕路線の廃止やルート変更はあると考えている。

〔問〕路線の廃止やルート変更があれば、都市計画法第53条の建築制限が解除されるが、生駒市や天理市で市民の苦情はなかったのか。

〔都市環境部長〕市民からの申し出は特になくある。

▼学校教職員の指導力格差について

〔問〕指導力格差の是正や向上は、どのように考えているのか。

〔教育部長〕教職員は、自らが学び続けることで、子どもや保護者の信頼を得られると考えている。

〔問〕教育委員会では、どのように現場を把握しているのか。

〔教育部長〕定期的に学校訪問を行い、課題がある場合は指導や助言

を行っている。

▼早期退職者と再任用者について

〔問〕今年度末に何人が退職するか。また、その内訳はどうか。

〔企画部次長〕退職者は41人で、定年が17人、勲奨が17人、自己都合などが7人である。

〔問〕定年退職者で、新年度に再任用する職員は何人か。

〔企画部次長〕再任用は、定年退職者が14人と、すでに退職している1人の合計15人である。

〔問〕来年度以降の早期退職については、どのように考えているのか。

〔企画部次長〕平成26年度から希望退職制度になるため、現時点で希望退職者を募る予定はない。

〔問〕再任用制度の変更点は、どのような内容であったのか。

〔企画部次長〕年金の支給開始年齢の引き上げに伴い、希望者は原則として再任用することになる。

〔問〕再任用の職務内容は、どのように考えているのか。

〔企画部次長〕現在の職に近いものを考えているが、公務の必要性に応じて配属したい。

〔問〕本市の全体的な組織体制については、どう考えているのか。

〔市長〕今後の人員計画をしっかり見極め、より活力のある体制にしたい。

森井 常夫 議員

▼市内の商工業の振興について

〔問〕市内の中小企業数は、どのような状況か。

〔市民経済部長〕平成24年の経済センサスで、市内の全事業所数は1915社である。

〔問〕ほかの自治体が行っている商工業の振興策については、どのようなものがあるのか。

〔市民経済部長〕新規企業立地のために、固定資産税額相当額の一定割合を補助しているところはある。

〔問〕本市が独自で行っている商工業の振興策は、どのようなものがあるのか。

〔市民経済部長〕企業の産業財産権の取得を推進するために、特許や実用新案取得に対する補助金制度を設けている。

〔問〕企業立地推進室を設置してから、どのような取り組みを行ってきたのか。

〔市民経済部長〕商工振興協議会を立ち上げ、商工振興の基本方針策定に向けた取り組みなどを行った。

〔問〕昨年12月に商工会で発売されたプレミアム商品券は、どのような状況だったのか。

〔市民経済部長〕市民の方には大好評で、即日完売となった。また、約

80%の方が上限となる5万円分を購入された。

〔問〕来年度もプレミアム商品券を発売されると聞いて

いるが、どのような課題があったのか。

〔市民経済部長〕小売店での利用が少なかつたので、今後は小売店のアピールなどが必要と考えている。

〔問〕新年度予算で、市内の商工業を活性化するための具体策は、どのように考えているのか。

〔市民経済部長〕産業展をはじめ、香芝未来塾や産学連携事業などで商工業の情報を発信し、市内企業の活性化を図りたい。

〔問〕産業展や香芝未来塾は、どのような内容なのか。

〔市民経済部長〕産業展は、市内企業の事業内容の紹介や製品を販売する。また、香芝未来塾は、若手経営者などが創業やビジネスプランの作成を学ぶ講座である。

▼都市計画道路の整備について

〔問〕県の見直しガイドラインを踏まえ、都市計画道路の見直しは、どのように考えているのか。



▲昨年のプレミアム商品券

〔都市環境部長〕県とも協議をしたなかで、未着手区間や未整備区間の見直しを行いたい。

〔問〕都市計画道路の見直しにより、都市計画法第53条の制限が解除されたときは、どうなるのか。

〔都市環境部長〕建築制限が解除されたならば、本来の土地の有効利用が可能となる。

〔問〕建築制限が解除された場合、建築物への影響はどうなるのか。

〔都市環境部長〕所有者には、建築制限が解除された理由を十分説明する必要があると考えている。

▼公共バスの運行について

〔問〕デマンド交通と公共バスは、現在どのような利用状況か。

〔危機管理部長〕1カ月の平均利用者数は、デマンド交通は約1900人、公共バスは約1万1200人である。

〔問〕デマンド交通と公共バスの1人あたりにかかる費用は、どれくらいなのか。

〔危機管理部長〕1人あたり、デマンド交通が1224円で、公共バスが323円である。

〔問〕廃食用油から作るバイオディーゼル燃料は、現在、どのように使われているのか。

〔危機管理部長〕公共バス1台と、ごみ収集用ダンンプ1台で、バイオディーゼル燃料を使っている。

第3回香芝市議会定例会日程(予定)

月	日(曜日)	会議名
6	9日(月)	本 会 議
	11日(水)	総務企画委員会
	12日(木)	福祉教育委員会
	13日(金)	建設水道委員会
	18日(水)~19日(木)	一 般 質 問
	23日(月)	本 会 議

※正式な会期・日程案は、5月26日の議会運営委員会で決定されます。  
(注：議会運営委員会で、日程変更される場合があります。)

香芝市議会情報のご案内

本会議(一般質問など)や常任委員会、議会運営委員会、特別委員会などの会議録の検索、議案の議決結果、議員紹介、議会改革のあゆみ、傍聴の手続きなど、香芝市議会の情報を幅広くご覧いただけます。

香芝市議会ホームページ <http://www.city.kashiba.lg.jp/shigikai/>

議会の傍聴においでください

傍聴を希望される方は、市役所5階議会事務局で、傍聴人受付簿に住所、氏名及び年齢を記入していただくと、傍聴することができます。



- ◆定員/議場 44人
- ◆本会議の状況は、庁舎1階ロビーのモニターでもご覧になれます。

平成26年

議 会 日 誌

2月 24日 第9回香芝市職員採用及び人事に関する調査特別委員会  
香芝・広陵消防組合議会

3月

3日 本会議  
5日 総務経済委員会  
6日 教育福祉委員会  
7日 建設環境委員会  
11日 予算特別委員会  
12日 予算特別委員会  
17日 一般質問  
18日 一般質問  
19日 一般質問  
26日 本会議  
28日 香芝・広陵消防組合解散式  
葛城広域行政事務組合議会  
奈良県広域消防組合設立式典

4月

11日 臨時会  
15日 近畿市議会議長会  
23日 定期総会  
岳のぼり

5月

9日 議会だより編集委員会  
16日 奈良県市議会議長会  
20日 埼玉県朝霞市建設常任委員会視察研修来庁



▲岳のぼり 受付のようす

編集後記

ゴールデンウィークも過ぎ、日差しが日ごとまぶしくなってきました。

熱中症対策として、今の時期から適度に運動をして汗をかくことに体を慣らしておくことと体温調節がうまくいき、熱中症を予防できるといわれています。

さて、4月臨時会において、正・副議長が選出され、常任委員会の委員等も決定し、議会体制を一新いたしました。

議会だより編集委員も新しいメンバーとなり、より一層、議会の活動をわかりやすく伝えて、市民の皆さまに議会や市政に関心を持っていただけるよう取り組んでまいりたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

ご意見等がありましたら、議会だより編集委員会までお寄せください。

〔問合せ〕TEL 77-8221

議会事務局内

議会だより編集委員会

- 委員長 中川 廣美
- 副委員長 中村 良路
- 委員 小西 高吉
- 〃 奥山 隆俊
- 〃 池田 英子
- 〃 上田 良二